

★2016 年度入学式★

<<入学式における阿南孝也学校長の式辞より(一部抜粋)>>

4月8日

○中学入学式

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

キリスト教は愛の宗教だと言われます。イエス・キリストは「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。」と教えられました。人を愛するとは、どういうことでしょうか。人を愛することと好きになることは少し違うのです。愛するとは、その人がその人らしく生きていけるように応援すること、つまり人を「大切にすること」なことなのです。好きな人や気の合う友達を大切にすることは簡単です。ですからキリストの教えは、あまり好きではない人や自分とは趣味の合わない人に対して、その人を大切にできるかどうかにかかっているのです。本日から、異なった輝く個性や能力を持った226名の皆さんは、洛星中学校で学ぶ仲間となりました。今日から始まる学校生活で接するのは、気の合う人とばかりではありません。性格の合わない人と一緒に過ごさなければならないこともあるかもしれません。みんなと趣味が違う、あるいは、ちょっと目立つというだけで、友達ができなくて寂しい思いをしている人に気づくかもしれません。「嫌だな」と思う場面に出会った時、それは自分を大きくするチャンスなのです。キリストの教えを実行する絶好の機会なのです。洛星中学校の大切な仲間となった皆さん、学校で過ごす時間や登下校時に、周りの人の気持になって考えるように心がけてください。互いの違いを認め合い、大切にすることは素晴らしい事です。目立つと嫌だからといって、おとなしく、小さくまとまることなく、65期生の皆さん全員が自分の思いを主張し、同時に人の話をよく聞いて、互いを思いやり支えあう、伸びやかな仲間、お互いに愛し合う仲間として成長してくれることを願っています。

6年の間には、苦しいこともあるかもしれません。我慢しなければならないこともあるでしょう。でもそれは、皆さんが、神からいただいた能力を磨き、輝く人となるために必要な試練なのです。強い鉄を作るためには、鉄を熱い火の中に入れて溶かさなければなりません。ですから、いやなことから逃げ出すのではなく、真正面から受け止めて乗り越えてください。

洛星が誇る最も素晴らしいもの、それは学ぶチャンスがいっぱいあること、そしてよき仲間恵まれていることです。この環境を生かし、よき友達、先生と出会い、様々な人との関わりを学び、将来、世界中の多くの人々の幸せ実現のために指導的役割を果たすことのできる人間となってください。「カトリック」とは「全世界に共通する、変わらないもの」という意味です。カトリックの精神を学び、広く世界に目を向け、柔軟な対応のできる、「真の国際人」となってくれることを期待しています。

○高校入学式

「わたしの言葉にとどまるならば、あなたたちは本当にわたしの弟子である。あなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にする。」というイエス・キリストの有名な言葉があります。洛星の生徒手帳

には、生徒心得の先頭に「自由への道」というタイトルでこの言葉が語られています。高校生活のスタートにあたり、ぜひ生徒手帳の「自由への道」を読んで、その意味を味わってください。皆さん、自由の反対とは何だと思いますか？不自由ですか？聖書の書かれた時代、自由でないとは奴隷であるということの意味していました。ユダヤ人は、神の導きにより、エジプトでの奴隷の苦しみから解放され、自由人になったことを誇っていました。

ところが、ファリサイ人や律法学者たちは、人間にとって最も大切なものに目を向けず、外見や形式に縛られていたため、罪の奴隷となっているとイエスは厳しく批判しました。現代を生きる私たちも、様々な事に束縛されています。情報が氾濫し、身のまわりには、一見楽しそうな娯楽があふれています。何を大事にし、何を手放すのか。何本もある道の中から、自分の一生の財産となるものを得るためにどの道を選び取るのか、選択の基準をどこに置くのかが重要なのです。イエス・キリストは、「地上に富を積んではならない。富は、天に積みなさい。そこでは、虫が食うことも、さび付くこともない。あなたの富があるところに、あなたの心もあるのだ」と言われました。真理とは、キリストが生涯を通して示された愛の行動に他なりません。人は神によって創造され、神から無条件に愛されています。自己中心的な生き方ではなく、周りの人のことを考えて行動できる人、他者の喜びを自分の喜びとできる人こそが、自由な人なのです。今日から始まる高校生活で、真理を求め、真の自由を手に入れてください。

人生には何度も決断を迫られる場面に出会います。とりわけ高校の3年間は、将来進むべき道を探し、自ら選び取っていかねばならない大切な時期です。新入生の皆さん、自分の意思で、積極的に自らの人生の益となるものを選び取る高校生活を送ってください。